

## 地域連携推進会議議事録

事業所名	つつじヶ丘光の園		
サービス種別	生活介護 施設入所支援		
開催日時	令和 7 年 8 月 2 8 日 (木)		
開催場所	多目的ホール		
出席者	構成員	人数	備考 (肩書や所属等)
	事業所職員	3	光の園施設長 光の園サビ管 光の園マネージャー
	入居者	1	光の園 施設利用者
	入居者ご家族	1	光の園入居者保護者
	地域の関係者	3	地域連携推進委員 民生委員 民生委員
	福祉の関係者		
	福祉に知見を有する方	2	ホームサビ管 1・ホームサビ管 2
	経営に知見を有する方	2	法人理事長 法人統括
	市町村担当者	1	桐生市新里支所市民生活課 係長
議題及び協議 内容・意見等	<p>1, 出席者の自己紹介  桐生市新里支所市民生活課 係長  地域連携推進委員  民生委員 1  民生委員 2  施設利用者  保護者様代表  ホームサビ管 1  ホームサビ管 2  光の園サビ管  光の園マネージャー  光の園施設長  広済会 統括  広済会 理事長</p> <p>2, 法人理念復唱  光の園 サビ管</p>		

	<p>3、開会挨拶</p> <p>理事長</p> <p>本日はお忙しい中ありがとうございます。広済会の理念を斉唱させていただきましたが、我々は常に福祉サービスの質の向上を目指しております。利用者様のサービスの向上はもちろんの事、支援にあたっている職員の待遇や、コミュニケーション能力をより高度なものにしていき、「楽しいケア」を心がけています。また、地域共生社会を目指すという事を掲げています。理念に含み、いかに近づけていくか…という事が最善と考えています。今回は桐生市新里支所市民生活課 係長様の助言を活かし、民生委員の方々にもご参加いただき大変ありがたいと思っています。地域の皆様にご理解を頂けるよう積極的に働きかけを行っていきたいと思っています。一つ一つの繋がりが地域共生社会に向けて拡大していくのではないかと考えています。</p> <p>統括</p> <p>建物が新しくなり、こちらに越してきて4年になろうとしています。前身は「善龍寺」というお寺でした。住職が始めた事業が大きくなり、当時は「福祉」という事が浸透していなかった時代、制度化される前から実体化していました。障害を抱えたお子さんを育てている方々が困らないようにするにはどうすればいいのか…という事を理念とし、活動しています。地域連携推進会議は義務化されている事ですが、義務とは関係なく、地域で一緒に暮らす「利用者様も地域住民」という考え方の元、生活の質が向上していくようにという事を目指しています。</p> <p>地域連携推進会議の趣旨説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者地域との関係性づくり</li> <li>・地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進</li> <li>・施設等やサービスの透明性・質の確保</li> <li>・利用者の権利擁護</li> </ul> <p>地域連携推進会議を行うことで、事業所のサービスの質が担保され、それにより支援を受ける利用者にとっても良い影響があります。</p> <p>5、施設内見学</p> <p>理事長より</p> <p>光の園は3つの特徴があります</p> <p>まず一つ目、利用者様の居室は「個室」という事に拘りました。二つは</p>
--	---

	<p>経営方針の中にもありますが、職員の福利厚生に力を入れています。三階のラウンジは職員が休憩時間に身体を横にして休むことができるように配慮しました。良いサービスを提供するためには、職員の環境整備が必須となります。三つ目は、今いる多目的ホールです。地域の方もイベントなどに使っていただけるようにという考えもあり、広いスペースとなっています。今クローバーも新しく建設中です。現在利用者様が多人数で一部屋を共有している学園の建設予定もあります。また、職員の健康増進と福利厚生向上を図るために、エアロバイクやウォーキングマシンなど運動設備を導入した福利厚生棟建設も構想中です。職員の満足度が利用者様への良い支援への繋がりになっていると思います。現在広済会は職員の定着率が良く、新入職員も毎年入ってくれています。今後も職員への手厚い福利厚生を考えております。</p> <p>6、事業所紹介：つつじヶ丘光の園</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>•開設日：昭和 49 年 4 月</li> <li>•定員：入所 60 名（男性 32 名、女性 28 名）通所生活介護 5 名 計 65 名</li> <li>•提供サービス：生活介護・施設入所支援</li> <li>•入所利用者の平均年齢：56.7 歳（入所利用者重度支援加算対象 42 名）</li> <li>•平均障害支援区分：5.5</li> </ul> <p>【日課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 平日（月～金） <ul style="list-style-type: none"> <li>午前・午後：班活動（ウォーキング・クロス作業・バリ取り作業等）</li> <li>※ウォーキングでは猛暑の為、建物内を職員と一緒にウォーキングしています</li> </ul> </li> </ul> <p>その他：余暇活動、ドライブ、口腔ケア等</p> <p>入浴日：男性（月・水・金）女性（火・木・土）</p> <p>○水曜午前：クラブ活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽（カラオケ）</li> <li>・なかよし（ドライブ）</li> <li>・踊り（ダンス）</li> <li>・健康（地域清掃、ウォーキング、室内運動、レクリエーション等）</li> </ul>
--	---

	<p>○日曜日：園内売店</p> <p>•年間行事 笑顔と絆の日、七夕、スポーツ大会、秋祭り、クリスマス会、新年会、節分会、ひな祭り等</p> <p>7、施設内見学の感想、質問等</p> <p><b>係長：</b>こちらが建って5年と聞いていますが、綺麗で広く、トイレやお風呂も綺麗なままの状態で使用されていることが良く分かりました。驚いたことが見守りカメラを設置しているという事です。夜の防災訓練というのがあり、地域の方にも協力していただき訓練しているという事も勉強になりました。利用者の方の表情がとても明るいことが印象的でした。職員の方も皆さん優しく利用者さんにコミュニケーションを取られていることが印象的でした。</p> <p><b>地域連携推進委員：</b>利用者様がとても明るいこと、職員の方々みなさん気持ちのいい方が多いという印象を受けました。</p> <p><b>民生委員1：</b>施設を大変綺麗に使われており、いい雰囲気回っていると感じました。日常支援をされている職員の方が温かい気持ちで見守っているからだと感じました。人間ですのでちょっとしたトラブルもあると思いますが、職員の皆さんが温かい気持ちで支援してくださっているのだと思います。今後も立派な施設を維持していただくようお願いいたします。</p> <p><b>民生委員2：</b>この建物をずっと外から拝見していましたが、外から見るのと建物内を見学させていただくのでは随分印象が違うと、来てよかったなと思うところです。地域の方も中に入ってみないと分からないところがあると思うので、地域の皆さんにお話しして広めようと思いました。利用者様のプライバシーを守る空間、職員の福利厚生、ホールを地域に開放するという考え方はとても貴重で素晴らしいと感じました。議題にもある利用者様の高齢化について大変興味があります。</p> <p><b>保護者代表：</b>廊下も広く、利用者も伸び伸びと過ごしているのかなと思います。職員の休憩が取れるスペースを拝見し、気持ちの切り替えができることで仕事にも遣り甲斐を感じられるのではとおもいました。</p> <p>どこを見ても綺麗で、清掃が行き届いていると感じました</p> <p><b>統括：</b>施設見学をしていて気になったことが1点あります。1Fの掲示物の中でバスの座席表がありました。気になったのは、利用者様の氏名</p>
--	---

	<p>があり、その下に職員が配慮すべき注意事項が記されていました。その内容について内部の話し合いが必要だと感じました。保護者の方が来園され、利用者様の特性が書いてある掲示物が貼ってあるのをご覧になった時どう思われるか。様々な事情で掲示したのだと思いますが、検討をお願いします。</p> <p><b>理事長：</b>今回の議題にはありませんが、広済会は「チームカンファレンス」を月に一度行っています。看護師・栄養士・サビ管・管理者が利用者様一人一人の様子を話し合っています。多職種の意見を交えることで、利用者様へのサービス向上につながるのではと考えており、利用者様のわずかな変化にも職員全員で対応できるようになっています。職員は「明るい笑顔で元気に挨拶」を掲げて実践しています。今求められている「利用者様の意思決定」をどう支援するかという事に関して、まだ課題が残っていると感じていますが、職員がまじめで規律を守っているため、心配な事はありません。</p> <p>議題</p> <p>1. 光の園での事故報告の現状と対応等</p> <p>事故報告書件数ですが、今年度 7 月末時点で 75 件挙がっています。例年上昇傾向となっていました。前年度よりヒヤリハット報告書の提出が上回り事故報告書の提出が減少傾向となっております。</p> <p>※ハイリッヒの法則 「1：29：300の法則」とも呼ばれる 重大事故1 軽傷事故29 ヒヤリハット300 重大事故の裏に潜むヒヤリハットを把握する重要性を説いた法則のこと。重大事故1の裏にはヒヤリハット300が潜む…と言われている。</p> <p>光の園では他害行為、転倒転落が約8割を占めています</p> <p>他害行為については現在65名中43名（生活介護者1名込み）が強度行動障害を有しています。また、強度行動障害の手順書に沿った支援を提供していますが、今後も原因追及していきたいと思っています。</p> <p>転落転倒では、利用者様高齢化に伴うADLの低下による転倒事故が要因であると考えられます。機能維持向上の取り組みとして朝のホームルームでは健口体操を取り入れておりますが、今後も看護師と相談しながら必要な支援、対応を取り入れていきたいと思ひます。</p>
--	--

	<p><b>係長：</b>ヒヤリハットと事故報告の区別はどうしていますか？</p> <p><b>光の園サビ管：</b>目安となる分類表があり、それに沿って仕分けしています。</p> <p><b>係長：</b>ヒヤリハットも「こんなことまで挙げるの？」という事まで載せているのですね。マネージャーが記載するのですか？</p> <p><b>光の園サビ管：</b>発見した支援員に記載・提出をお願いしています。その後の分析「なぜこのようなことが起こったか、今後どうしたら同じことを繰り返さないか」についてはマネージャーが記載します。検証・検討が必要な件に関しては、会議で確認しながら話し合いを行い再発防止に努めています。</p> <p><b>民生委員 2：</b>その会議はどのくらいの頻度で行っているのですか？</p> <p><b>光の園サビ管：</b>毎月 1 回各フロア会議で行っています。事故報告・ヒヤリハットは閲覧箱に入れ、職員全員に確認してもらうシステムになっています。</p> <p><b>理事長：</b>この取り組みは学園でも同様に行っています。最終的には統括・理事長も確認いたします。職員からは「事務量が多いのでは」との声もあるが、致し方ないことだと思っています。</p> <p><b>光の園サビ管：</b>きちんと原因を追究するという事、対策を確認していくことはとても大事な事だと思います。</p> <p><b>地域連携推進委員：</b>私には障害を持つ孫がいますが、今日施設を見学させていただき、利用者の皆さんがとても大事にされているという事が分かり、とてもありがたいと感じました。これからも利用者の方々をよろしくお願いいたします。</p> <p><b>光の園サビ管：</b>私たちも改めて保護者様の気持ちを大切に、そして支援に携わる重みというものを受け止めて邁進していこうと思います。</p> <p><b>民生委員 1：</b>これだけの報告書を整理して記録を残すことが大切なんだと思います。職員の方がこういうことを共有していかないと、やがて大きな事故に繋がると感じました。職員の方は大変な環境の中で頑張っていると思いました。外から見ているだけでは分かりませんが、今回見学させていただいたことで職員の皆さんのご苦勞を知ることができました。今後もお身体に注意して頑張りたいと思います。</p> <p><b>民生委員 2：</b>どの仕事でもヒヤリハットを書くというのは、嫌なことだと思います。でも、大事な事だと改めて思います。</p> <p><b>保護者代表：</b>こんなに細かい、ちょっとしたこともあげて改善を図るのは良いと思う。人間なのでミスは誰でもあります。それを大きくならないように防ごうとする努力が凄いと思います。</p> <p><b>理事長：</b>事故報告のデータを時間・場所の分析も行い、判断を行うこと</p>
--	--

	<p>も大事なことです。</p> <p><b>民生委員 2：</b>事故報告を書くという事は「自分が悪いのではないか」と苛まれますが、やはり大事なことだと思います。</p> <p><b>施設長：</b>確かに数年前までは、自分が悪いと隠そうとした時期も正直ありました。ですが今は書くことによって改善に繋がる、逆に職員が働きやすくなるといったことを発信し続けて、提出の習慣がついている状況です。</p> <p><b>2. 利用者様の施設移行についての課題</b></p> <p>光の園では高齢者が多く最高齢では 92 歳の方が在籍されています。高齢利用者様の特徴として、ADL の低下、認知機能の低下、転倒による骨折から自立歩行が困難になり車椅子利用になる等、施設移行を検討しなくてはならないケースもあります。</p> <p>利用者様や保護者様は、光の園での生活をご希望されている方が殆どで、出来る限りの支援を提供させていただきますが、現状として専門的な設備もなく安全なサービスを提供できない場合、施設移行をお勧めする事もあります。65 歳以上の利用者様は障害福祉サービスから介護保険に移行となり、特別養護老人ホーム他費用につきましても利用料が 2 倍以上かかることも大きな課題となっております。</p> <p><b>民営委員 2：</b>去年実際他の施設に移られた方は何人くらいいらっしゃいますか？</p> <p><b>光の園サビ管：</b>女性の方で 1 名、認知が進んでしまい移行されています。男性利用者様、ダウン症で高齢期を迎え体力的に落ちてしまい入院生活が続く、施設移行の予定でしたが入院生活中にご逝去された方も。</p> <p><b>理事長：</b>地域連携推進という面で、地域と一緒に生活できるという例はまだありません。入所の利用者様がホームで生活をし、仕事もして地域で生活するという事が究極の目的ですが、現実的にそこまではできていません。</p> <p><b>係長：</b>高齢化というのは施設だけでなく様々なところで話を聴くので難しい問題だと思います。予防的なところでウォーキング・作業・口腔ケアにも努めていただけると、機能低下予防になると感じました。</p> <p><b>民生委員 1：</b>こういう問題は通常の生活の中でどのように考えたらいいか…難しい問題です、自分の目の前にある現実をそれなりにやっていこうと思ひ情報を入れています。こういう施設では市役所などとの連携が大切になると感じます。</p>
--	---

	<p><b>地域連携推進委員：</b>デイサービスなどと連携を取り使用することはできないのでしょうか。</p> <p><b>光の園サビ管：</b>介護と障害という垣根がまだまだ解消されていないように感じます。それぞれの分野の情報不足はどうしてもあります。</p> <p><b>民生委員 2：</b>知的なのか認知なのかの判断も難しいのでは？施設移行の判断基準は作ってあるのですか？</p> <p><b>光の園サビ管：</b>広済会では「高齢者対策プロジェクト」を発足し、今後高齢期を迎えた時に施設移行が必要な方に対しての支援をどのように行っていくかという話し合いを行いました。基準のチェックリストを作成し、できる事・出来ない事を見ていき、半年後一年後どのような経過を追っているかをすべて記録し、経過を元に判断する取り組みを行っています。いきなり施設移行というわけではなく、現在施設でできる支援をご本人・保護者の方にお伝えし、今後を一緒に考えていけるようにしています。</p> <p><b>施設長：</b>保護者の方に徐々に低下している状況を都度お伝えし、保護者様のご理解も必要となりますので、過程という事も大事にしています。</p> <p><b>係長：</b>全国の問題として高齢化率が高い中、いろいろな施設がそういう問題を抱えていると思います。国や県の動向を取り入れながら実施していくのも一つの方法かなと思います。</p> <p><b>保護者代表：</b>施設は沢山あるので情報共有しながら、利用者保護者双方に有益なことで進めていただきたいと思います。</p> <p><b>係長：</b>今現在新型コロナウイルスが流行しています。夏場で体力も落ちている時期だと思いますので、職員、利用者様健康管理にご留意ください。</p> <p><b>地域連携推進委員：</b>専門的なことは分かりませんが、お役に立てることがあれば協力させていただきたいと思います。</p> <p><b>民生委員 1：</b>新しい体験をさせていただきました。日頃の活動を拝見できて良かったと思います。これからも頑張ってくださいたいです。</p> <p><b>民生委員 2：</b>本日は大変貴重な体験をさせていただきありがとうございました。地域に住む自分たちができることは微力だと思いますが、まずは知ること、知って少しでも伝えることをしていきたいと思っています。</p> <p><b>保護者様代表：</b>私的なことで申し訳ないが、自分の子供にも日常の中5分でいいので活動をさせていただきたいと思いました。以前自宅に帰省するとおこなっていた拘りの行動が、3年前くらいからなくなりました。それは職員の皆様の指導の賜物です。大勢いる利用者さん皆さんの支援を行っていて大変だとは思いますが、自分の子供だけお願いしますというわけでは決してありませんが、日々の積み重ねが大事だと思います。</p>
--	---



	<p>すのでよろしくお願いいたします。</p> <p><b>理事長：</b>文丸公園で高齢者の方々が楽しめるような事をしたいと思っていますので、よろしければご利用ください。過去新里フェスなどでも利用して頂きました。散歩などもご自由にしていきたいと思います。</p> <p>閉会挨拶</p> <p><b>光の園施設長：</b>本日はご多忙中お集まりいただきましてありがとうございました。感謝申し上げます。皆様から頂いたアドバイス・ご意見・ご指摘含め、我々職員は真摯に受け止め今後の運営または利用者様の支援に繋げていきたいと思っています。新里地域で顔を合わせる機会も多いと思います。外部の会議などでも顔を合わせる機会があった時には遠慮なくご指導いただけますと、今後の施設運営に繋がると 생각합니다。この繋がりを続けていきたいと思っています。</p>
--	--